

れい明

発行：周南市 和田公民館

TEL 0834-67-2069

FAX 0834-67-2019

…森と湖のグリーンシャワーの里…



本年も元気で!



恒例の「どんど焼き集会」が、1月9日に、和田の里づくり推進協議会、和田地区社会福祉協議会の共催で行われました。

各家庭から持ち寄られたお飾りや、書初めなどに火入れをし、今年の家内安全・無病息災を願いました。グラウンドでのどんど焼きに引き続き多目的ホールでは、ぜんざいの接待、ビンゴゲームが行われ大勢の参加者でにぎわいました。関係者の皆様お疲れでございました。

第3回・4回

リーダー育成講座

第1、2回の講座には多数の方のご参加有難うございました。第3回目は昼間の開催になりますので、ご注意ください。

とき 2月18日(木) 10時30分～

ところ 和田公民館

内容 あなたもわたしも まちの担い手

講師 下関シーサイドネットワーク 代表 林田 祐美 先生

(財)やまぐち女性財団 講師派遣事業

周南市人権推進課 男女共同参画室 共催

第4回目

とき 3月6日(土) 17時～

ところ 和田公民館

内容 クッキング・懇親会等

あけぼの学級

とき 3月3日(水) 10時～

ところ 和田公民館

内容 講話「学校よもやま話」

講師 和田小学校 校長 安村 竹史 先生

チャレンジセミナー

とき 3月17日(水) 9時～13時

ところ 和田公民館

内容 うどんづくり講習

講師 田村 俊雄 先生

◎行事、※学級、☆グループ活動 の予定 (2月16日～ 3月15日)

◎米光保育園卒園式	7日(日)	☆ 習字教室	6・13日	☆ 囲碁	16・24日、2・9日
◎和田中学校卒業式	11日(木)	☆ パン教室	2日	☆ピンポン	20・27日、13日
◎和田の里づくり推進協議会	12日(金)	☆ NFC	18・25日	☆フラダンス教室	18・25日 11日
◎市老連和田クラブ社会見学	15日(月)	☆ 俳句会	12日	☆グリーンナリ	22日・1・8・15日
※ リーダー養成講座	18日(木)、6日(土)	☆ 生け花	27日、13日	☆ヨーガ教室	16・23日、2・9日
※ あけぼの学級	3日(水)	☆ フラワーアレンジメント	21日・7日	☆本喜会	20・27日、6・13日

インフォメーション

学級・教室・行事など

市老連和田クラブ

社会見学(一泊)

とき 3月15日(月)～16日
 (火) 大谷 7時20分発
 ところ 岡山(西大寺観音院・小豆島(寒霞溪・24の瞳映画村・オリーブ園等)方面
 会費 一人 2万2千円
 締切 2月19日(金)

フラダンス教室開設

南国の気分健康づくりに役立てましょう。

活動日 第2第4木曜日
 時間 13時30分～15時
 場所 和田公民館
 会費 千円/1回
 対象 女性の方

なお、2月11日(木)は祝日のため2月18日(木)になります。

ヨーガ教室から

時間変更のお知らせ

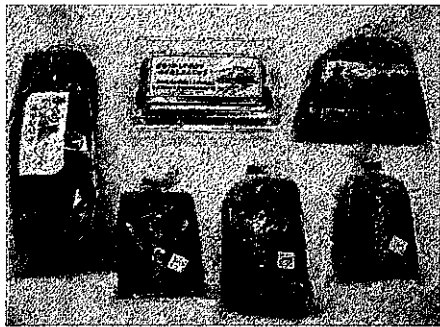
3月から開始時間を午前10時～11時15分までとし、初級の気軽にゆったりヨーガ(身体の動き改善・骨盤体操など)のみとします。

和田地区に元気を!

和田農産物加工所で働いてみませんか

ものづくりに興味のある方、地元でいっしょに働いてみませんか。

車の運転のできる方
 50歳くらいまでの方



製品の数々(味噌、コンニャク、ケーキ等)

先ずは電話をください。

電話 67-2316

和田農産物加工所

和田の里探訪

古寺をたずねて

高瀬殿明に古刹三汲禅寺がある、参道の案内板を通りすぎ望岳門と扁額のかかった山門をくぐると、玉垣の左右の碑面に「漢詩が美しい字体で刻み込まれている。石だんを通り本堂に山号を高瀬山と号し、曹洞宗三汲寺と金文字の額がかかっている。本尊は、釈迦如来坐像・脇侍文殊菩薩騎獅子像・同普賢菩薩騎象像の三尊を安置しています。

寺伝によれば元和八年(一六二二)竜文寺十七世連叟昌奕が、勧請開山となり、一寺を建立して三汲寺と稱し竜文寺の末寺となった。それまでは、地汲庵と稱し小さな庵であった。

「寺社由来」によれば、宝永二年(一七〇五)に堂宇を再建したことが記載されている。現在の本堂と庫裏はその時の建物である。すでに三百年以上経っています。

昭和五九年(一九八四)は弘法大師一一五〇年忌にあたり、当寺では盛大な大師会がおこなわれたので、種々整備事業もあり五八年頃茅葺屋根はそのまま残し上からトタンで包み茅葺屋根

を下タン葺に改めた。

住職は、一代東和豊春からはじまり十六世恵海正之と続いていたが、現住恵海正之師(本名林正之)は平成七年(一九九五)七月に遷化されその後継ぎがなく、坊守の迪子氏も次女の許に身を寄せられたので完全に無住となった。

現在の役職は月輪寺住職中村棟俊師に委託兼務されている。

鐘楼門の建立時期は明らかでないが、明治二十二年(一八九九)に修理しその時茅葺を瓦葺に改めた。梵鐘は戦時中供出し現在は明和八年(一七七二)三田尻の鋳物師郡司信規が鋳造した半鐘を懸け吊るしている。

また本堂の軒下に吊るされている梵鐘は、檀家の佐藤友雄氏が昭和五十年(一九七五)八月に寄進したものである。(この梵鐘の銘の中に、妙音五郷に響く、とあるこの五郷とは)巢山・西迫・秋字明・殿明・大原の五集落のことであろうか。

境内の観音堂は、当寺前住職寿山義康延宝元年(一六七三)に徳地三十三観音霊場を始めたときに創建された。その後八十年の星霜を経て、宝暦十年(一七六〇)に再建された。

本尊は、聖観世音菩薩座像で像高23.6cm。鉢内に銅造阿彌陀如来像を安置している。またそのほかに地藏菩薩座像、弁財天座像、聖観世音菩薩座像を安置しています。時代はすべて江戸時代のものです。



山門

境内は、玉垣で巡らされている、そのなかに地藏菩薩立像や、経納塔、大地蔵、高瀬八十八ヶ所札所一番、孝子貞弘永次郎夫婦碑などが建っています。

当寺の寺宝として伝存している貴重な資料は、

- ・紺紙金泥後奈良天皇宸筆 妙法蓮華経普門品 一卷
- ・天正二年の古写経 一綴 (前身地久庵奥書)
- ・聖観世音菩薩坐像鉢内仏阿彌陀如来坐像 一軀
- ・金銅経筒 二口

この金銅経筒二口は中世寺院の研究史料として重要であり貴重なものとして市の文化財に指定されている。

郷土史家

原田義明

和田の人の動き

	(1月1日現在)
世帯数	715世帯(△1)
総人口	1,647人(△7)
男	784人(△2)
女	863人(△5)
65歳以上	621人
	()内は前月比